

# 重大インシデント報

航空局技術部 運航課  
航空局管制保安部 管制課  
平成21年3月25日

## 1. 発生日時／場所

平成21年3月25日 10時12分ころ  
長崎空港B滑走路

## 2. 運航者

### (1) エアフライトジャパン

航空機 国籍／登録記号 JA4193 型式 パイパー式PA-28R-201型  
出発地及び最初の着陸予定地  
長崎空港 → 同 左  
搭乗者 計 3名

### (2) オリエンタルエアブリッジ

航空機 国籍／登録記号 JA802B 型式 ボンバルディア式DHC-8-201型  
出発地及び最初の着陸予定地 (便名 NGK311)  
長崎空港 → 福江空港  
搭乗者 乗務員 3名 乗客 29名 計 32名

## 3. 概要

JA4193が連続離着陸訓練の許可を受け長崎空港B滑走路に向け最終進入中に、オリエンタルエアブリッジ311便は離陸の許可を受け当該滑走路から離陸滑走を開始した。その際、JA4193は自らの判断で着陸を中止し、オリエンタルエアブリッジ311便も自らの判断で離陸滑走開始直後に停止した。

## 4. 負傷者

なし

## 5. 機体の損壊等

なし

## 6. 備考

本事案は、航空法施行規則第166条の4第2号に規定された「他の航空機が使用中の滑走路への着陸の試み」に該当する事案であり、重大インシデントに該当する。

## 事案の概要

### 1. 関係機

JA4193      パイパー式 PA-28R-201 型      (長崎 → 同左)  
NGK311 便      ボンバルディア式 BHC-8-201 型 (長崎 → 福江)

### 2. 関係管制機関

長崎飛行場管制所 (飛行場管制席)

### 3. 概要 (時系列。両機の関連機部分のみ記載)

10:08      飛行場管制官は、JA4193 に対して、タッチアンドゴーを許可

10:10      飛行場管制官は、レーダー管制官から、NGK311 便の出発待機解除許可を受領

NGK311 便は、飛行場管制官に対して、離陸準備完了を通報。

飛行場管制官は、NGK311 便に対して、離陸を許可。

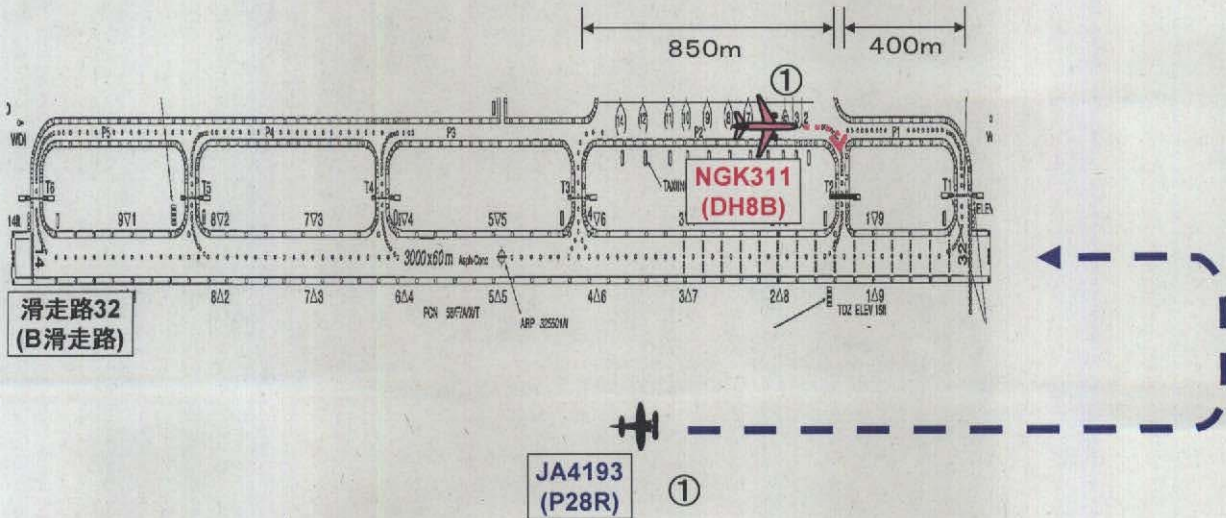
10:12      JA4193 は、操縦士の判断により復行。

飛行場管制官は、JA4193 に対して、左へ旋回し場週経路を飛行するよう指示。

NGK311 便は、操縦士の判断により滑走路上で停止し、飛行場管制官に対して離陸許可を確認。

10:13      NGK311 便は、離陸。

長崎空港において小型機に対してタッチアンドゴーの許可を与えていたにもかかわらずオリエンタルエアブリッジ機に対して離陸許可を与え小型機が復行した事案(1)

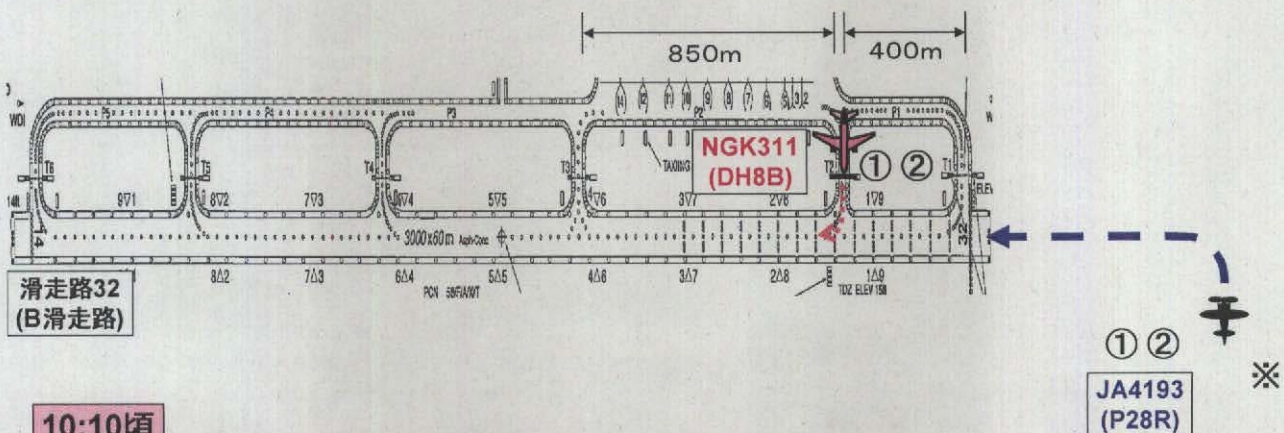


10:08頃

①飛行場管制官は、JA4193に対して、タッチアンドゴーを許可。

特別安全監察  
安全・危機管理監察官

長崎空港において小型機に対してタッチアンドゴーの許可を与えていたにもかかわらずオリエンタルエアブリッジ機に対して離陸許可を与え小型機が復行した事案(2)



10:10頃

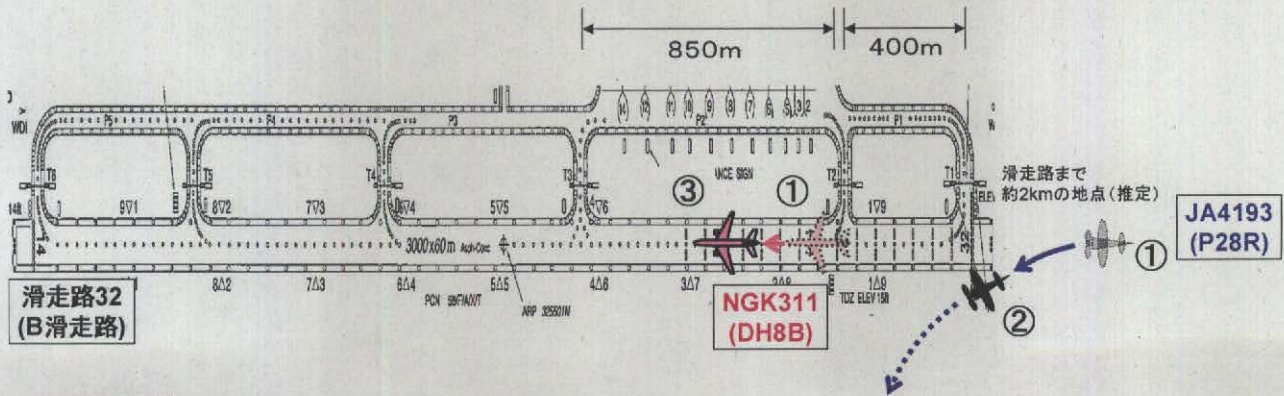
①飛行場管制官は、レーダー席管制官からNGK311便の出発待機解除許可を受領。

②飛行場管制官は、NGK311便に対して、離陸を許可。

※飛行場管制官はJA4193の存在を失念していたため、JA4193の正確な位置は不明。

特別安全監察  
安全・危機管理監察官

長崎空港において小型機に対してタッチアンドゴーの許可を与えていたにもかかわらず  
オリエンタルエアブリッジ機に対して離陸許可を与え小型機が復行した事案(3)



10:12頃

- ① JA4193は、操縦士の判断により復行。NGK311便は、滑走路上で停止。
- ② 飛行場管制官は、JA4193に対して、左へ旋回し場周経路を飛行するよう指示。
- ③ NGK311便は、飛行場管制官に対して離陸許可を確認した後に離陸。

特別安全監察  
安全・危機管理監察官